

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	わらべや日洋インターナショナル株式会社 (旧わらべや日洋株式会社)					
代表者名	氏名	辻 英男	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	東京都新宿区富久町13-19					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	09 食料品製造業				
主たる事業の概要	弁当・おにぎり・寿司製造					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外 (任意提出) の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	kl	1,921	1,863	1,820	754	
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	3,618	3,509	3,431	1,424	
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0	0	
自動車の台数	台	4		4	4	
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	16				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2019	年度
------	------	----

計画期間	2020	年度～	2022	年度
------	------	-----	------	----

報告対象年度	2021	年度
--------	------	----

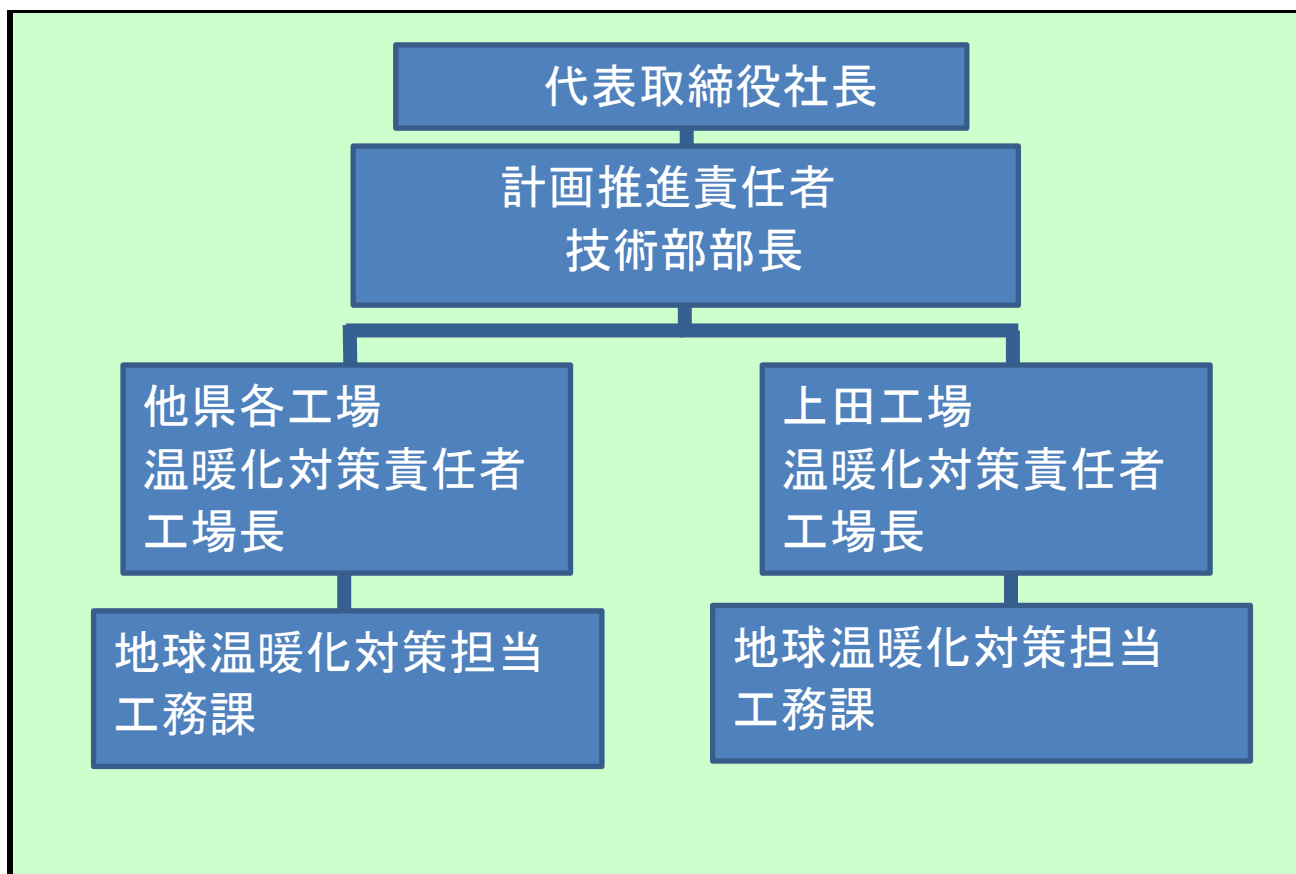
3 計画書(報告書)の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	閲覧場所：わらべや日洋株式会社 上田工場 2F事務室 閲覧可能時間：平日9:00～18:00 担当部署：工務課 連絡先：0268-27-8261
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

地球環境の大切さを十分認識し、環境に配慮した企業活動を通して地球の豊かな恵みの存続に貢献します。
当社の工場23工場あり、その工場に合った削減設備及び対策内容を考慮し、適切な設備計画を実施し対策を行なっていきます。
エネルギー管理指定工場なので、1%のCO2削減は最低クリアしたい。
また、エネルギー管理標準での管理を徹底し目標達成を目指します。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

本社技術部主導による工務会。
およそ3ヶ月に1度の頻度で実施。

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	3,618	t-CO ₂	生産食数	2,691.00	単位	万食
2019年度	調整後排出量	3,618	t-CO ₂	基準原単位	1.34	t-CO ₂ /	万食
目標年度	目標排出量	3,509	t-CO ₂	目標原単位	1.30	t-CO ₂ /	万食
2022年度	目標削減率	3.01	%	目標削減率	3.00	%	
目標設定に関する説明	CO2原単位を年間1%削減することを目標として、3年間で3%削減を計画しています。						
第一年度	排出量	3,431	t-CO ₂	生産食数	2,287.84	単位	万食
	削減率	5.16	%	原単位	1.50	t-CO ₂ /	万食
2020年度	調整後排出量	3,431	t-CO ₂	原単位削減率	-11.95	%	
	削減率	5.16	%				
排出量等の増減理由	製造食数の減少から固定消費量の割合が増加したため。						
第二年度	排出量	1,424	t-CO ₂	生産食数	1,029.88	単位	万食
	削減率	60.64	%	原単位	1.38	t-CO ₂ /	万食
2021年度	調整後排出量	1,424	t-CO ₂	原単位削減率	-2.99	%	
	削減率	60.64	%				
排出量等の増減理由	事業継承があり、2021年4月～8月までの営業期間となったこと。						
第三年度	排出量		t-CO ₂	生産食数		単位	
	削減率		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	380701	照明設備の運用管理	2020～2022	30	2021	50
2	エネ起	320208	蒸気供給の管理	2020～2022	10		
3	エネ起	320351	蒸気配管の断熱強化	2020～2022	40		
4	エネ起	360703	コンプレッサの運転管理	2020～2022	20		
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

様式1号
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満	1	3,618	1	3,431				
1,500k1未満					1	1,424		
合計	1	3,618	1	3,431	1	1,424		

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	0	0		
CH ₄	0	0		
N ₂ O	0	0		
HFC	0	0		
PFC	0	0		
SF ₆	0	0		
NF ₃	0	0		
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0	0	0	
電気自動車	0	0	0	
燃料電池自動車	0	0	0	
クリーンディーゼル自動車	0	0	0	
その他 (ハイブリッド等)	0	0	0	
合計	0	0	0	0
自動車総数	4	4	4	
次世代車導入割合				

様式1号
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	公共交通機関からマイクロバスによる従業員通勤の集約化
自転車利用促進	特になし
来客者の交通対策	特になし
物流の合理化	特になし

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		実施年度
	実施内容		
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input checked="" type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		2019年度
	名称	エコアクション21	
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input type="checkbox"/> その他			

1.5 自由記載欄